

科目名		授業形態	担当教員名	
生体計測装置学		講義	石川 倫子・宮下 久美子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
生体計測の仕組みと測定原理、機器、システムの構成について説明する。個々の装置の特性を解説し、実際にどのようにして測定するのか、また測定により得られたデータの意義についても概説する。				
授業の到達目標				
生体計測の基礎を理解し、臨床現場で用いられる生体計測装置の構造および得られたデータについて理解することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	生体計測の基礎			
2	生体情報の計測			
3	心臓循環器計測			
4	脳・神経系の計測			
5	血流・血圧の計測			
6	呼吸の計測			
7	ガス分析計測と体温計測			
8	超音波画像計測(1) 装置の原理・測定法の原理			
9	超音波画像計測(2) 画像の解析・病態の理解			
10	X線による画像計測(1) 装置の原理・測定法の原理			
11	X線による画像計測(2) 画像の解析・病態の理解			
12	ラジオアイソトープによる画像計測			
13	核磁気共鳴画像計測(1) 装置の原理・測定法の原理			
14	核磁気共鳴画像計測(2) 画像の解析・病態の理解			
15	内視鏡と検体検査			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	石川と宮下の合計で60%を超えた場合を合格とする。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
臨床工学講座 生体計測装置学	石原 謙		医歯薬出版	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				